

2023年 3月2日 木

13:00 ▶ 16:00 (12:30より受付開始)

SDGs (持続可能な開発目標) の目標8「包摂的かつ持続可能な経済成長および生産的な完全雇用およびすべての人びとのディーセント・ワークを促進する」に掲げられているようにグローバル化へ柔軟に対応するためには、多様な人材を積極的に活用することによる労働力確保だけでなく、得られる価値観の多様性を基盤にイノベーションが創出される社会にしていく必要があります。

私たちは、公益財団法人ダイオーズ記念財団のご協力のもと、障がいのある人々と、共に働く人たちの労働災害防止に焦点をあて、労働災害事例・ヒヤリハット事例、それら対策を広く収集・整理し、現場の危険・有害性だけでなく作業管理上のリスクも含めたアセスメント手法・危険源となりうる箇所の明確化など活動を行ってきました。

このフォーラムでは、これら労働安全衛生対策やリスクアセスメントについての研究から得られた知見と、障がい者教育や障がい者法、そしてフィンランドからも障がい者雇用の専門家もお招きし国内外の取り組みを発表していきます。そして障がいのある人々と協力し考えながら安心して働き続けられる環境づくりを皆さんと一緒に考えていきます。



定員

会場: 30名 / オンライン: 100名

- 参加費無料 -



会場

ハイブリッド開催 (会場: 横浜国立大学 共同研究推進センター 3F 会議室)



参加申込方法

事前申込 (当センター WEB サイトお申込下さい)

横浜国立大学リスク共生社会創造センターのサイト  
「シンポジウム」をご覧ください。

<https://www.anshin.ynu.ac.jp>



スケジュール

司会: 熊崎美枝子 (Mieko Kumasaki) / 横浜国立大学

13:00 - 13:05	挨拶 中川 諭 (Satoru Nakagawa) / 公益財団法人ダイオーズ記念財団 事務局長
13:05 - 13:10	趣旨説明
13:10 - 14:10	基調講演 「Employment support for disabled people in Finland and Japan」 (フィンランドと日本における障がいの者の就労支援) エルヤ・ケットュネン (Erja Kettunen) / トウルク大学 二神枝保 (Shiho Futagami) / 横浜国立大学 通訳: アンドレア・コリナ・チンテザ博士 (Dr. Andreea Corina Cinteza) / 経営学
14:10 - 14:45	講演「障がい者雇用・就労に係る法制度」 石崎由希子 (Yukiko Ishizaki) / 横浜国立大学
14:45 - 15:20	講演「障がい者雇用に向けたキャリア教育・職業教育」 高野陽介 (Yousuke Takano) / 横浜国立大学 ダイバーシティ戦略推進本部
15:20 - 15:30	休憩
15:30 - 16:00	プロジェクト成果報告とパネルディスカッション



お問合せ

横浜国立大学 IAS リスク共生社会創造センター

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

TEL. 045-339-3776 ✉ [risk.center@ynu.ac.jp](mailto:risk.center@ynu.ac.jp)

ご来場いただける方はマスクの着用や手指の消毒など感染対策にご協力ください。なお、ご来場の際受付で検温いたします。体調不良がある場合は、会場への入室を見合わせて頂きます。また感染状況によっては、オンラインのみの開催とします。その場合、会場での参加希望の方には事前にメールでお知らせします。

# 労働安全衛生 障がい者雇 用と